

制度開始に向けて担当者が押さえておくべきポイント!

NISAスタートで生じる お客様の疑問や悩みには こう答える

横浜港北行政書士法人 **木内清章**

ここでは、NISA口座を開設したお客様がいま抱えている悩みや疑問点を七つ取り上げ、どのように対応すればよいかポイントを解説する。



**NISA口座は作ったけど
既存口座とどう
使い分ければいいのか?**

疑問・悩み 1



NISA口座と既存口座(特定口座)を運用上、どのように使い分けたいのかという質問が多い。

まず、最も一般的にいえることは、短期的な売買が繰り返される可能性のある商品は、特定口座での取引が向いているということである。

例えば、タイミングを見ながら日経平均インデックスファンドなどの購入・売却を繰り返すお客様がいるが、このような取引には特定口座が適している。NISAではいったん売却してしまうと、その分の非課税枠は失われてしま

い、再投資ができないからである。
相場見通しや期待感も確認
次に、毎月分配型ファンドであるが、これは「NISA口座に向いていない」とはいえない。かかる批判については、元本払戻し金(特別分配金)が支払われた金額分だけ、非課税枠を消化していくことになることが理由である。

しかし、何カ月も元本払戻し金
が支払われ続けるような相場下落局面でなければ、普通分配金を非課税で受け取れるメリットは大きいといえよう。このあたりは、お客様の相場見通しや期待感にもよることであるので、しっかりと確認しておきたい。

また、NISA口座をとおして、積立式の財産形成を考えるとお客様もいる。同じ商品であっても、「スポット投資は特定口座」「積立買付けはNISA口座」というように区分していくことも、財産管理としては分かりやすくよいと思われる。

**NISAに向いている
ファンドがたくさんあって
迷っているのだけど?**

疑問・悩み 2



命 金融機関が用意する投資信託のラインナップは、基本的にすべてがNISA口座の対象となるのが通常であろう。

前述の「疑問・悩み1」については、すでに投資信託の運用を行っており、特定口座を保有しているお客様を対象として考えた。一方で、NISA口座開設を機に、投資信託の運用を始めるといってお客様も少なくない。

このようなお客様には、まずリスク許容度をベースにアドバイスしていくとよいだろう。それも、単に株式関連・外債関連と振り分けてしまうのではな

く、例えば「年間100万円の
内、4割は長期的な値上がり期
待して日本株式ファンド、次の4
割は市況が上昇したら売却するこ
とを視野に入れて世界リートファ
ンド、残りの2割は低リスク運用
として国内債券ファンドで運用」
のように、ファンドの特徴と保有
目標期間を組み合わせたポートフ
ォリオ型の運用を提案してみは
どうだろうか。

分散の効用についても説明

お客様によって、商品選択の数
や比率は様々になるが、こうした
相談をとおして、自庫のファン
ドの色分け、そしてお客様自身の
資金の色分けができてくること
がメリットと考えられる。

併せて、投資のタイミングを分
散することの効用についても説明
したい。ファンドがたくさんあれ
ばそれだけ、いまが投資をするの
に適切なタイミングである商品と
そうでない商品に分かれてくるは
ずである。高値づかみを避ける方
法をアドバイスすることで、担当
者への信頼は高くなるはずだ。

**転居して近くに
支店がない場合は
どうすればいいのか?**

疑問・悩み 3



世 つかくNISA口座を開設したものの、様々な理由で金融機関との接点が取りにくいというお客様もいるだろう。設例のほかに、「日中は仕事でコンタクトが取りにくい」「介護などに追われていて来店や訪問が困難」などのケースも考えられる。

このようなお客様とのNISA口座での取引として、一つには定期額買付けによる積立投資を勧めてみるとよい。

商品説明を行う必要があるのは
入りの1回であるし、その後は
普通預金口座に資金が入ってい
れば自動引落しされるので、お客様

が支店に足を運ぶ手間を省くこと
ができる。

また、金融機関によっては、インターネット取引やコールセンターを利用することで、支店が近くにないという物理的な問題をクリアしていくことも可能である。

残高報告書送付時にフォロー
ただし、お客様との接点を保つ
意味では、3カ月に1回、残高報
告書が送付されるタイミングで手
紙や電話により、「何か質問や心
配事がないか」を確認していくな
どのケアが望ましい。

あるいは、ファンドの週報や月
報、自庫のお客様向けマーケット
情報などを送付するサービスな
ども考えられる。他行庫を含めて
投資の経験が少ないお客様ほど、
こうしたフォローは大切だと思わ
れる。

特に、今後はNISA口座のポ
ータル化も検討されていく。物
理的な距離を埋めていくための気
遣いがあるかどうかは、お客様の
口座を自庫につなぎとめていけ
るかどうかに影響するだろう。